

取組 2 女性研究者の研究力向上とリーダー育成

1 第12回広島大学女性研究者奨励賞

広島大学では、女性研究者の研究意欲の一層の増進を図ることを目的に、2007(平成19)年度より「女性研究者奨励賞」を設け、研究費を有していない優秀な若手研究者に対して研究費の助成を行っている。厳正な審査の結果3件に同賞を授与し、研究費を総額で約277万円措置した。

■2019(令和元)年度 第12回広島大学女性研究者奨励賞 受賞者一覧

氏名	配属先部局	職名	研究課題名
笛吹 理絵	文学研究科	助教	野生動物保全の枠組みを超えた新しいワイルドライフ・ツーリズム発展の可能性—観光客の観光経験からの検討
比嘉 野乃花	先端物質科学研究科	助教	反転対称性の有無に起因した磁性とその圧力変化の解明
中島 一恵	医系科学研究科	助教	前帯状皮質ミクログリアに着目した慢性疼痛の病態解明と新規創薬ターゲットの探索

2 第3回広島大学女性研究者特定共同研究助成

若手女性研究者のリーダーシップの涵養を目的として、マツダ株式会社、デルタ工業株式会社、一般財団法人国際開発センターとの共同研究を募集し、厳正な審査の結果7件を採択し、研究費を総額700万円措置した。また、希望があった3名の研究者に広島大学から特定共同研究メンターを配置した。

■2019(令和元)年度 第3回広島大学女性研究者共同研究助成 採択者一覧

2019(令和元)年度 第3回広島大学女性研究者特定共同研究助成 採択者一覧			
氏名	配属先部局	職名	研究課題名
崔 善境	教育開発 国際協力研究センター	研究員	ベトナムの労働市場におけるジェンダー格差改善について 職業教育の貢献
緒形 ひとみ	総合科学研究科	准教授	睡眠環境が睡眠中の生理学的指標に及ぼす影響
渡邊 恵	総合戦略室	講師	ジェンダー平等な「学術研究の国際化」実現へ向けて： 国内外の大学における男女共同参画実装事例の比較分析
山根 友美	国際協力研究科	研究員	「持続可能な開発目標(SDGs)」に対する企業戦略と ステークホルダーの選好
中山 亜紀子	教育学研究科	准教授	ろう者の雇用におけるコミュニケーション改善のモデル化
川合 智子	統合生命科学研究科	助教	感情が社会システムと細胞機能に及ぼす影響とその仕組み
加古 まゆみ	医系科学研究科	准教授	広島における女性の防災取り組みへのエンパワメントを支える アクションリサーチ：パイロットプログラムの実施と評価

3

第2回広島大学女性研究者国際共同研究助成

マイクロン財団による寄付金を原資として、若手女性研究者の国際共同研究を加速させることを目的に、海外研究機関との共同研究を募集した。

4

英語プレゼンテーションセミナー

- 日時: 2020(令和2)年2月14日(金), 15日(土) 9:00~16:00
- 場所: (東広島キャンパス)情報メディア教育研究センターセミナー室1・(霞キャンパス)臨床管理棟2F1会議室
- 講師: 矢野 雄介
- 参加者: 20名参加(広島大学14名, マツダ(株)3名, デルタ工業(株)2名, メンバー機関1名)
- 内容: 民間企業において海外赴任経験もある講師を招聘し、学会発表や交渉といった実用的な英語プレゼンテーションに関する知識・スキルに関する実践的なセミナーを開催。セミナー中は、実際に専門分野に関するプレゼンを行うなど、練習を通して参加者の交流が行われた。さらに、14日のお昼には異分野・異業種間研究交流会を開催し、多様な背景による女性研究者の交流を行った。

<参加者の声(抜粋)>

- 実践と講義がどちらもあって良かった。
- ワークショップで時間内にプレゼンを作るのは大変だったが、やりがいがあった。
- 他科の方とも交流できて楽しかった。



<東広島キャンパスでのセミナーの様子>



<霞キャンパスでのセミナーの様子>



<異分野・異業種間研究交流会の様子>

5

英語論文執筆セミナー (Nature Academies)

- 日時: 2020(令和2)年2月27日(木), 28日(金), 29日(土) 9:00~17:00
- 場所: (東広島キャンパス)理学部E棟104・(霞キャンパス)臨床管理棟2F1会議室
- 講師: Dr.Jeffrey Robens
- 参加者: 19名参加(広島大学18名, メンバー機関1名)
- 内容: 自然科学系, 人文社会系, 医療系の3分野にわたり, Nature誌の編集経験者によるインタラクティブな論文執筆ワークショップを開催。

<参加者の声(抜粋)>

- The seminar covered not only academic writing, but also focusing on the logical writing. It was really informative.
- The workshop clearly explained about the different strategies helpful for a successful article submission. Furthermore, it provided a platform for improving research techniques.
- Very comprehensive in terms of what editors' expectations are and how to meet them in order to have a manuscript published.



<東広島キャンパスでのセミナーの様子>

分野	Science and Technology	Social science	Clinical research
会場	理学部 E棟104 (東広島キャンパス)	理学部 E棟104 (東広島キャンパス)	臨床管理棟2F1会議室 (霞キャンパス)
日時	2/27(木) 9時~17時	2/28(金) 9時~17時	2/29(土) 9時~17時
定員	100	100	40

6

第6回広島大学女性活躍促進賞「メタセコイア賞」

女性の活躍の場を広げ、社会全体の活力向上に貢献した個人および団体を顕彰することを目的に2013(平成25)年に広島大学で創設。メタセコイアはあらゆる場所で生息できる強い生命力と、成長の早さが特徴の植物で「生きた化石」という別名を持つ。このメタセコイアの樹木のように、女性が個性と能力を存分に発揮し、世界で力強く活躍することを願い「メタセコイア賞」と名付けている。

- 日時: 2019(令和元)年11月13日(水) 13:50~15:00
- 場所: 広島大学 東広島キャンパス サタケメモリアルホール
- 受賞者: 夏井 いつき(俳人・エッセイスト)
- 参加者: 809名(ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)事業の共同実施機関、メンバー機関、全国のダイバーシティ事業に携わる機関、本学教職員・学生、一般の方)
- 内容: 夏井氏は8年間の中学校国語教諭の後、俳人へと転身、多数の受賞や著書を出版する等、高い評価を得てきた。また、俳句集団「いつき組」の組長として全国小中高校生対象の俳句の授業を展開し、帝塚山学院大学客員教授として教鞭をとるなど、俳句の普及活動に取り組みられてこられ、現在数多くのテレビやラジオで活躍されている。このように俳句の第一人者として女性の活力向上を自ら先導されたとして、同賞の受賞となった。



<越智広島大学長から表彰状を授与される夏井氏>



<仁科女性研究活動委員会委員長より記念の花束を贈呈>



<講演する夏井氏>



<会場の様子>